

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年2月18日
商工中金

難聴者でも聞きやすい世界初の特許技術を搭載したスピーカーを開発する サウンドファン株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（営業部）は、株式会社サウンドファン様（本社：東京都台東区、代表者：山地浩様）に対し、世界初の特許技術を搭載したミライスピーカーの研究や販売拡大に必要な資金3,000万円を融資しました。

同社は、難聴者や健聴者にとっても聞きやすいスピーカーの開発製造業者です。千葉大学や東京大学と連携し、世界初の特許技術、曲面サウンドを搭載した「ミライスピーカー®」（※）を開発しました。

同社が開発したミライスピーカーは、難聴者や耳の遠い高齢者の聞こえをサポートし、さらに、健聴者を含め近くの方にも大きすぎず、広く・遠くまでハッキリと音声を届ける特長を持っています。また、雑音下でもクリアに聞こえるため、空港や銀行のカウンター、老人ホームなど様々なシーンで活用されており、約5億人とも言われる難聴に苦しむ世界の人々の生活環境の改善が期待されています。

今後、同社は、製品の小型化や価格の低廉化を図ることで、パブリックスペース等での法人需要に加え、個人向けの販売及びサブスクリプション事業を強化していく方針です。

商工中金は、同社の取組みが、聴こえの問題に苦しむ人々の課題解決し、利用者のQOL改善につながるものと考え、外部ヒアリングを含む綿密な事業性評価を行い、経営者ガイドラインに則り、無保証で今後の事業展開に必要な資金を長期期限一括償還型で融資しました。

商工中金は、収益化に時間の要する分野に取り組む中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【サウンドファン株式会社様の概要】

所在地	東京都台東区浅草橋1-32-6
代表者	山地 浩様
資本金	1億円
従業員数	7名（2020年1月現在）
設立	2013年10月
業種	スピーカーの開発・製造・販売・賃貸



（※）空気を押し出す従来型のスピーカーと異なり、湾曲させた振動板全体から音を出す構造